



福井大学

- 工学部機械システム工学科原子力安全工学コース
- 工学研究科社会安全基盤工学専攻原子力安全工学コース
- 附属国際原子力工学研究所

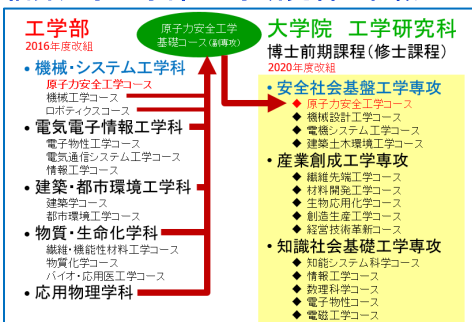
福井大学での原子力教育

- 学部では工学部の機械システム工学科に入学した後、1年後期から原子力安全工学コースに配属されます。2年生までは福井市の文京キャンパスで、3年生からは敦賀市の附属国際原子力工学研究所（敦賀キャンパス）で勉強します。大学院では、安全社会基盤工学専攻の原子力安全工学コースに所属して、敦賀キャンパスで研究・教育を行います。
- 原子力の研究・教育は工学部の教員と附属国際原子力工学研究所の教員の両方が担当します。

原子力安全工学コースの特色

原子力発電及びその立地地域における安全性の確保、共生社会システムの模索、電力ネットワークの安定、技術移転による地域産業の活性化などの諸課題に関する実践的かつ多面的な教育・研究を行います。

福井大学工学部・工学研究科の組織



大学入試・編入学試験

- 一般入試（前期・後期）以外
- 学校推薦型選抜 I
- 総合型選抜 II：共通テスト+面接 + 自己推薦書他（特別枠あり）

高専3年次編入学試験

学科・コース	区分	推薦入試			一般入試
		学校推薦	自己推薦	地域専攻 枠推薦	
機械・システム工学科	機械工学コース	2名	若干名	若干名	2名
	ロボティクスコース	2名	若干名	若干名	2名
原子力安全工学コース		1名	若干名	若干名	1名

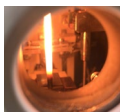
学部専門科目(必修+選択)

1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
新分野I 線形代数I 物理数学I(力学) 物理化学	新分野II 線形代数II コピペ入門 物理学実験 機械・システム工学科概論I 概論II 概論III 電気工学概論	コア-物質 応用数学A(微分方程式) 機械力学I 物理学B(電磁気学) 物理学C(熱・流・熱) 材料科学I 熱力学I 材料科学II 加工学入門	放射線安全工学 放射線学I 機械力学II 量子力学 原子力の安全工学 原子力工学概論 放射線化学
エネルギー環境 はじめての原子力工学	放射線基礎	放射線材料I 放射線材料II 放射線材料III 放射線材料IV 放射線材料V 放射線材料VI 放射線材料VII 放射線材料VIII 放射線材料IX 放射線材料X 放射線材料XI 放射線材料XII 放射線材料XIII 放射線材料XIV 放射線材料XV 放射線材料XVI 放射線材料XVII 放射線材料XVIII 放射線材料XIX 放射線材料XX 放射線材料XXI 放射線材料XXII 放射線材料XXIII 放射線材料XXIV 放射線材料XXV 放射線材料XXVI 放射線材料XXVII 放射線材料XXVIII 放射線材料XXIX 放射線材料XXX	放射線安全工学 放射線学I 機械力学II 量子力学 原子力の安全工学 原子力工学概論 放射線化学
原子力安全工学実験I 新造演習I 原子力工学	原子力安全工学実験II 新造演習II 原子力工学	原子力安全工学実験III 新造演習III 原子力工学	原子力安全工学実験IV 新造演習IV 原子力工学

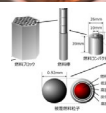
研究内容

原子炉研究グループ

- 次世代核燃料の基礎的挙動
- 压力容器や炉内構造物の照射劣化
- 福島第一原子力発電所燃料デブリ
- 次世代炉・革新炉研究



3000°C程度まで加熱したWパイプから熔融UO₂を噴出させて模擬デブリを再現



高温ガス炉の炉心設計

プラント研究グループ

- 地震動評価のための基礎研究
- 応力腐食割れ発生メカニズムの解明
- 超音波による原子炉材料の劣化の評価
- 原発の廃炉計画の最適化
- 原子炉の熱流動の数値計算



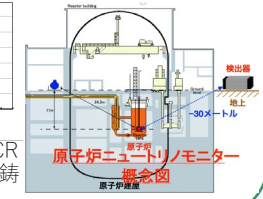
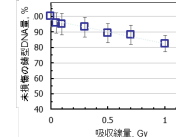
福井県沖の海域断層の分布



廃炉・解体作業の3次元シミュレーション

放射線研究グループ

- 放射線生物影響の低減
- 新規DNA鎖切断の評価手法
- 防災計画の立案と検証
- 原子炉ニュートリノモニター開発



リアルタイムPCR法による未損傷鋳型DNA評価。

研究・教育の特色

- 福井県嶺南の原子力施設を用いた実践的教育・研究
- 若狭湾エネルギー研究センター支援制度（学生の海外派遣）
- 初めての原子力工学（JAEA連携）
- ウランの取扱が可能



福井県原子力防災総合訓練

修士修了後の就職状況

原子力エネルギー関係	メーカー	情報システム・建設関係	公務関係	進学・その他	
R4 (28名)	東京電力①、中部電力、関西電力②、千代田テクノル、日本原子力研究開発機構③、日本原子力研究開発機構④、量子科学技術研究開発機構、MHI NSエンジニアリング	軌発製作所、福井村田製作所、メイテック、川崎重工業、三菱、SUS	ラポシステムズ	ゲンキー	
R3 (24名)	東京電力①、中部電力、関西電力②、日本原子力発電③、日本原子力研究開発機構、原子力安全推進協会、MHI NSエンジニアリング④	日経/ルネ、豊和工業、トヨタ	共同コンピュータ、アパックス、野島データ、カリエー、シグマデータ、ロジック	福井県、福井県庁、福井大学	
R2 (15名)	三菱重工、関西電力、日本原子力発電、日本原子力発電②、MHI NSエンジニアリング③、東洋電力エンジニアリング④、日本原子力研究開発機構⑤	小池製作所、SUS	日経システム、アライテック	福井大学	
R1(H31) (17名)	関西電力①、中部電力、電源開発、日本原子力研究開発機構	日経、日産グローバル、MHI NSエンジニアリング②、川崎重工業③、三菱重工④、日立⑤、日立⑥、日立⑦、日立⑧、日立⑨、日立⑩、日立⑪、日立⑫、日立⑬、日立⑭、日立⑮、日立⑯、日立⑰、日立⑱、日立⑲、日立⑳、日立㉑、日立㉒、日立㉓、日立㉔、日立㉕、日立㉖、日立㉗、日立㉘、日立㉙、日立㉚、日立㉛、日立㉜、日立㉝、日立㉞、日立㉟、日立㊱、日立㊲、日立㊳、日立㊴、日立㊵、日立㊶、日立㊷、日立㊸、日立㊹、日立㊺	株式会社藤田設計、FBC 福井放送局	原子力規制庁	京都大学
H30 (32名)	関西電力、東京電力①、中部電力②、日本原子力発電③、日本原子力発電④、MHI NSエンジニアリング⑤、千代田テクノル⑥、日本原子力研究開発機構	三菱電機、クボタ、キヤノン、マツダ、日立①、日立②、日立③、日立④、日立⑤、日立⑥、日立⑦、日立⑧、日立⑨、日立⑩、日立⑪、日立⑫、日立⑬、日立⑭、日立⑮、日立⑯、日立⑰、日立⑱、日立⑲、日立⑳、日立㉑、日立㉒、日立㉓、日立㉔、日立㉕、日立㉖、日立㉗、日立㉘、日立㉙、日立㉚、日立㉛、日立㉜、日立㉝、日立㉞、日立㉟、日立㊱、日立㊲、日立㊳、日立㊴、日立㊵、日立㊶、日立㊷、日立㊸、日立㊹、日立㊺	三菱電機、日立①、日立②、日立③、日立④、日立⑤、日立⑥、日立⑦、日立⑧、日立⑨、日立⑩、日立⑪、日立⑫、日立⑬、日立⑭、日立⑮、日立⑯、日立⑰、日立⑱、日立⑲、日立⑳、日立㉑、日立㉒、日立㉓、日立㉔、日立㉕、日立㉖、日立㉗、日立㉘、日立㉙、日立㉚、日立㉛、日立㉜、日立㉝、日立㉞、日立㉟、日立㊱、日立㊲、日立㊳、日立㊴、日立㊵、日立㊶、日立㊷、日立㊸、日立㊹、日立㊺	三菱電機、日立①、日立②、日立③、日立④、日立⑤、日立⑥、日立⑦、日立⑧、日立⑨、日立⑩、日立⑪、日立⑫、日立⑬、日立⑭、日立⑮、日立⑯、日立⑰、日立⑱、日立⑲、日立⑳、日立㉑、日立㉒、日立㉓、日立㉔、日立㉕、日立㉖、日立㉗、日立㉘、日立㉙、日立㉚、日立㉛、日立㉜、日立㉝、日立㉞、日立㉟、日立㊱、日立㊲、日立㊳、日立㊴、日立㊵、日立㊶、日立㊷、日立㊸、日立㊹、日立㊺	原子力安全工学専攻、原子力工学専攻

敦賀キャンパス

もんじゅサイトの
新試験研究炉

○福井

●敦賀

新幹線終着駅より徒歩5分
(2024年3月より)